

5-6 柳井地方の地殻変動

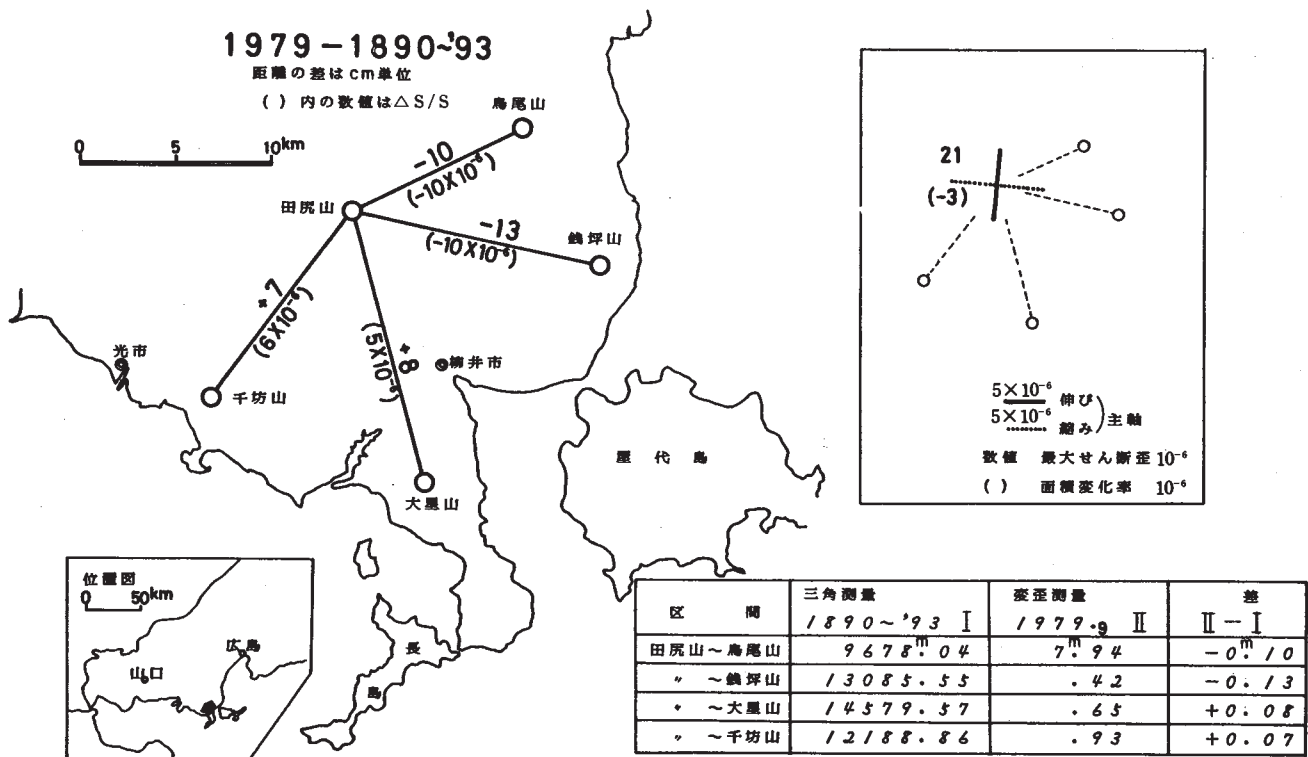
Crustal Deformation around Yanai City, Yamaguchi Prefecture

国土地理院地殻調査部

Crustal Dynamics Department, Geographical Survey Institute

国土地理院は昭和54年7月13日に発生した周防灘地震の震央近くの柳井市北方に放射基線網を設定し、測定を実施したのでその結果を報告する。

第1図は田尻山三角点から各三角点間の明治と現在までの約87年間の辺長変化を示す。この変化量は 1×10^{-7} /年の程度であり、三角点設置時の誤差を考慮すると地震時の変化はなかったと考えられる。この変化量から水平歪を算出した結果を図の右上に示す。



第1図 柳井地方精密変歪測量結果

Fig. 1 Changes of side length at Yanai Base Line.